

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 240号 2018.4.25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求め「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

みんな楽しみ♪ 鎌ヶ谷頒布会

4月21日(土)、「鎌ヶ谷頒布会」開催、あわせて久しぶりに「食べ塾」が開催されました。

当日は快晴という素晴らしい天候にも恵まれ、土曜日ということで、子供たちも多く顔を見せています。いつもの頒布会では、若いスタッフは珍しいのですが、今回は早くから五三会の人たちが集まってきました。

私たちスタッフは、いつもの販売会場の設営、販売野菜などの検品・試食品の調理などで大忙しです。生産者のお二人も到着され、無事販売開始 10 時にスタートです。

今の時期は販売野菜が少ない時期ではありますが、春野菜も顔を見せ始めました、そしてお客様も姿を見せ始めました。スタッフは販売時に試食をおすすめしたり、チラシを利用して、食べ塾「お茶の飲み比べ・コーヒーフレッシュの正体は？」など、食べ塾のテーマの紹介をしたりで大忙しでした。

食べ塾では、五三会の担当者中心に、自然栽培茶の飲み比べ・特徴の説明、子供たちを中心に、「甘い・甘い・苦い」など反応がストレートに伝わりました。また私たちが普段コーヒーに入れて飲んでいる



コーヒーフレッシュの出来るまでと、そのマーガリンへの変化を、実演を混じえて説明くださり、聴衆の皆さん全員がびっくりして、目が点になっていました。改めて自然農法の食べものの大切さを感じておられたようでした。頒布会も午後1時10分に、いつもより大分早く完売となりました。

TOREK 季刊誌で、鎌ヶ谷頒布会紹介記事に写真掲載許可を頂いたお客様（毎月必ず来店される方）にもお礼を申し上げ、季刊誌を進呈したところ、大変喜んでおられました。常連の方々も毎月楽しみにして来られます。自然農法活動の大切さを改めて感じた一日でした。（スタッフ：内藤 清）

スムースに胃に入る自然米

東京都 阿部悦子

市販の米を食べていたころの話です。食事中、食べていたものが急に胃に落ちず、とても苦しい思いをしました。何回も繰り返すことがあり、たくさん口に入れたからと思い、少量ずつ食べるようにしましたが、それでもつまることが多くなりました。つまったときに水を飲んで落ちず、もっと苦しくなり、窒息死するのかわかってしまうことが何度もありました。主人にそのことを話すと、なるべく自然農法のもの食べるようにしようと話しました。自然米を食べてみると、スムースに胃に入っていく、つまることはなく、本当に驚きました。やはり自然米はすごいと思いました。

お陰様で、今では自然米を分けていただけなので、以前のようにつらい思いをすることなく、安心して食事をとることができます。



ほっと縁市！ 自然農法のすごさ

3月25日(日)、赤羽公園で開催された最後の「ほっと縁市」(今回にて最終回)に、「むせひ屋」として出店いたしました。お天気にも恵まれ、多くの方が来場されました。来場者の中では、ほうじ茶の試飲や甘納豆の試食をたくさん食べていたお子さんが「とても美味しい」と言ってくださったり、毎回来られるリピーターの方が「以前買った大根が美味しかった」などの感想を頂きました。

今回、同イベントに以前から出店されている焼き芋屋さん(阿佐美やさん)に、ご協力いただき、専用ブースで、金野さんのさつまいも(紅はるか)を焼き芋にして、50 個限定で販売させていただきました。あっという間に完売となり、購入された方の中では、「食べてみて甘くておいしかったから、また買いに来ました」というお子さん、青年がいっぱいいました。



また販売中、焼き芋さんが熱中症のような症状となり、休まれていたため、自然農法のほうじ茶とみかんジュースをたくさん飲んでいただいたところ、トイレに行く回数が増え、体調が回復しました。普段、仕事柄でトイレに行く回数が少ないとのことで、ご本人は自然農法の作物のすごさに大変驚かれていました。この出来事を経験して、今後多くの方に自然農法の作物の良さを伝えていきたいと思いました。（スタッフ：大山 祥）

声かけで大きく育った作物！

東京都 岩田幸子

入間農園(埼玉)では、昨年10月末にホウレン草の種まきをしました。今までにも何度もホウレン草を作ってきましたが、芽は出るものの大きくなり、消えてしまうこともありました。

今年の年明けごろ、3センチほどになったところで霜がおり、浮き上がってきってしまうのを、何度も声をかけながら手で押さえました。「寒いだろうけど頑張るね。みんな待ってるからね」と言いながら、土をかけたり、特に寒いときはビニールをかけてみました。何度も畑に足を運び、雪が降ったらすぐにはらってやりました。すると大きくなってきたのです。3月に感謝の収穫ができ、とう立ちが早くないので、4月にも収穫できました。作物がこちらの気持ちをわかってくれていると思いました。味もとてもおいしく、皆さん喜んでくれました。

また、イチゴの花もたくさん咲いています。隣接する三六九会のお茶畑のお茶摘みのときに、参加される方に食べてもらいたいと思い、「皆楽しみにしてるから頑張って」と声をかけながら、頻りに草取りをし、苗の間の土をやわらかくしました。愛情と手間をかけると作物が応えてくれると実感しました。



お知らせ

★ 自然農法頒布会 5月18日(金) 鎌ヶ谷会場 11:00~15:00

★ 自然農法頒布会 5月27日(日) 三咲会場 10:00~14:00

無施肥無農薬栽培物の販売予定

5月3日 於：伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町 57 042-665-6369

- きじま平自然農産：自然米、納豆、甘納豆、かき菜
- 長柄山自然農園：卵、ひき肉
- 菜園金野：小松菜、葉玉ねぎ、スナップえんどう
- 中島農園：長ネギ、山ウド、フキ、ミツバ
- ジョリフィユ：ブランガレット、みかんジュースゼリー、プリン、マドレーヌ 他

お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 <http://www.torek.jp>